

認知症に関する取り組みについて

市の取り組みとして、認知症初期集中支援チーム、認知症サポーター養成講座、認知症家族支援(ほっとひといきりフレッシュ)などを引き続き実施している。併せて、徘徊高齢者家族支援事業として、GPS を利用した発信機の貸与や個人賠償責任保険の加入助成も実施している。

令和2年度からは、認知症バリアフリーの地域を目指して、認知症の人やその家族が安心して過ごせる場を提供できる施設や個人宅などを「おれんじスペース」として登録する事業を展開している。

また、同年には市内の済衆館病院に認知症疾患医療センターが設置され、認知症疾患に関する鑑別診断、BPSD や身体合併症への急性期対応などについての専門医療相談が行えるようになったが、認知症疾患医療センターや認知症初期集中支援チームの役割・存在が市民に充分周知されていない現状があり、適切な医療や介護サービスを受けるために、取り組みをさらに市民に周知することが大切であると考え、今年度は認知症講演会において、市の認知症支援の取り組みを周知するよう計画している。